

消費者インタビューを行いました

(3)札幌

- 日時：2013年1月19日（土）
- 会場：札幌国際ビル 会議室
- 参加者：NACS 北海道支部会員 7名

- ・現在利用している主なエネルギー源は
 - 灯油が5名
 - 電気が1名
 - ガスが1名
- ・エネルギー源を複数組み合わせ利用している家庭もあり、単一エネルギーだけでは死活問題であるという意識が日常生活の中に浸透していた。
- ・「北海道」という地域の特徴で見ると、各家庭で雪をと溶かす為の融雪機やルーフヒーターなどにも生活エネルギーを利用している。
- ・災害時においては、灯油は備蓄しているので大丈夫だが、ガソリンの復旧が急がれる。
- ・ガソリンスタンドの閉店が多く、空白地域が広がっているというのが気になっている。
- ・暖房に灯油を利用しているので、石油価格の高騰や油田の開発、石油の価格交渉の動向がとても気になっている。
「石油を金融商品の対象にしないでほしい」といった声もあった。

